

くじらバスが行く



観光ガイドが同行



南さつまの旅

砂の祭典会場から**無料**でご案内！

～各コースのご案内(雨天時はコースが変更となります。)～

平成28年5月1日～5日 午前1便・午後1便

発着所①

10:30発	砂の祭典会場(10:30発)→→竹田神社(散策) →→南さつま交流センターにいななまる →→くじらの眠る丘・ふるさとくじら館→→砂の祭典会場(12:30着)
13:30発	砂の祭典会場(13:30発)→→ ^{おおとう} 大当石垣群の里散策 →→くじらの眠る丘・ふるさとくじら館→→→→砂の祭典会場(15:35着)

平成28年5月7日～29日 土日 午後1便

発着所②

12:30発	砂の祭典会場(12:30発)→→亀ヶ丘(散策) →→くじらの眠る丘・ふるさとくじら館→→砂の祭典会場(14:30着)
--------	---



竹田神社

日新公、戦国時代の武将・島津忠良を祭る神社。境内のイヌマキの並木（いにしへの道）には人として社会に生きる道を説いた「いろは歌」の石碑が47首立ち並ぶ。



南さつま交流センターにいななまる

地域周辺の新鮮な農産物、かぼちゃ、らっきょう、きんかん、みかんなど、旬の特産品が豊富に揃う。地元の方の手作り商品や、加世田常潤高校の生徒が愛情を込め育てた純粋黒豚肉使用の豚味噌なども購入できる。



くじらの眠る丘

平成14年1月22日、14頭のクジラが座礁。そのうちの1頭の骨格標本を展示するほか、当時の救出の様子を紹介している。潮吹きもみることができる。



大浦特産品直売所ふるさとくじら館

地元で生産される新鮮な朝どれ野菜は農家から毎朝届けられる。隣接する加工センターで作られる、蒸しパン風の郷土おやつ、ふくれ菓子「福麗女房」（ふくれかか）が大人気。



おおとう

大当石垣群の里

石を積み重ね石垣を作っている大当集落。石垣の自然石は100万個以上あるだろうといわれている。急な坂道（傾斜地）に暮らす人々の家と家をつなぐ石垣群で取り囲まれた道は狭く、迷路のよう。道路総延長約1250m、一周歩いて約30分。



亀ヶ丘

山頂付近の岩が亀の頭のように見える丘、車で登ることができ、丘の上からは吹上浜から坊津のリアス式海岸、さらに開聞岳を望むこともできる。ハイキングにも最適。

